

安全報告書

2023年度版



2024年9月 宇都宮ライトレール株式会社

安 全 報 告 書 もくじ

1. ごあいさつ（社長メッセージ）	2
2. 当社の安全方針と安全重点施策	3
(1) 安全方針	
(2) 安全重点施策	
3. 安全管理体制（宇都宮ライトレール株）宇都宮市 芳賀町	4
(1) 安全管理体制	
(2) 各種会議の実施	
(3) 安全マネジメント制度への対応	
4. 輸送の安全を確保するための研修等の実施	6
(1) 故障復旧訓練	
(2) 脱線復旧訓練	
(3) 運転士添乗指導	
(4) 救命講習の受講	
(5) 消防訓練	
(6) 年末年始の輸送等に関する安全総点検	
5. 軌道事故等の発生状況	9
(1) 運転事故	
(2) 災害	
(3) 輸送障害	
(4) インシデント	
6. お客様 地域の皆様へのお願い	10
(1) 歩行者の皆様へ	
(2) ドライバーの皆様へ	
(3) 小学生への安全指導	
7. ご利用の皆様の安全を守るために	11
(1) 車内に非常通報ボタンを設置しております	
(2) 車内、停留場に防犯カメラが設置されております	
(3) テロ等の未然防止のために	
8. 安全報告書へのご意見について	12

1. ごあいさつ

日頃より、宇都宮ライトレール（以下、ライトライン）をご利用いただきまして誠にありがとうございます。2023年8月26日（土）、ライトラインは国内では実に75年ぶりとなる全線新設の路面電車として開業しました。

ライトラインは、宇都宮市が推進する未来に向けた持続可能な街づくり「ネットワーク型コンパクトシティー（NCC）」構想の基軸となる交通機関として位置づけられ、鉄道のもつ大量輸送・定時性といった特性と、NCC構想に適合した適切な輸送力の観点から計画・整備されました。そして将来にわたり安定した運営体制とするため、車両や軌道施設の整備・保有を宇都宮市ならびに芳賀町が担い、運行サービスの提供と施設の維持管理を当社が担う、公設型上下分離方式を採用しております。

当社は経営理念として『安全を第一に、お客様へ快適で便利なサービスを提供し、地域に愛され、信頼される企業を目指します』を掲げております。この方針のもと、沿線のみなさまの生活を支える安全で安心・便利な公共交通機関として、職員一人ひとりが安全に対する高い意識を持ち、安全輸送に日々全力で取り組んでおります。

開業1年目となる2023年度は、各種訓練や乗務員の養成・教育、宇都宮市・芳賀町並びに地域の関係機関と連携した安全啓発活動などに取り組み、安全の維持と品質向上に努めてまいりました。また、宇都宮市のUスマート協議会と連携してハザードマップの作成、また映像を使用し視覚的に注意力を高める教習も取り入れました。

将来にわたり、多くのお客様の信頼を得てご利用の増加につなげ、さらなるサービス向上を図るため、10月にはダイヤ改正を実施し、輸送力増強ならびに利便性向上を図りました。11月には一日乗車券の販売を開始、また各種イベントに参加し当社の紹介とともにオリジナルグッズの販売を行うなど、各種サービスの拡大に努めました。

この安全報告書は、鉄道事業法第19条の4の規定に基づき、昨年度の当社の安全に関する各取り組みをお伝えするものです。

今後もさらなる安全体制の充実に努めてまいりますので、本報告書に関しての皆様からのご意見・ご感想をお聞かせくださいますようお願い申し上げます。

2024年9月



宇都宮ライトレール株式会社 代表取締役社長 高井徹

2. 当社の安全方針と安全重点施策

当社では、2018年1月に制定した宇都宮ライトレール株式会社安全管理規程（以下「安全管理規程」という）に軌道事業の「安全方針」を掲げるとともに、この方針に基づいた2023年度の「安全重点施策」を次のとおり定め、各職場に掲示するとともに職員一人ひとりがこれを十分理解し、輸送の安全に向けて一丸となって取り組みました。

(1) 安全方針

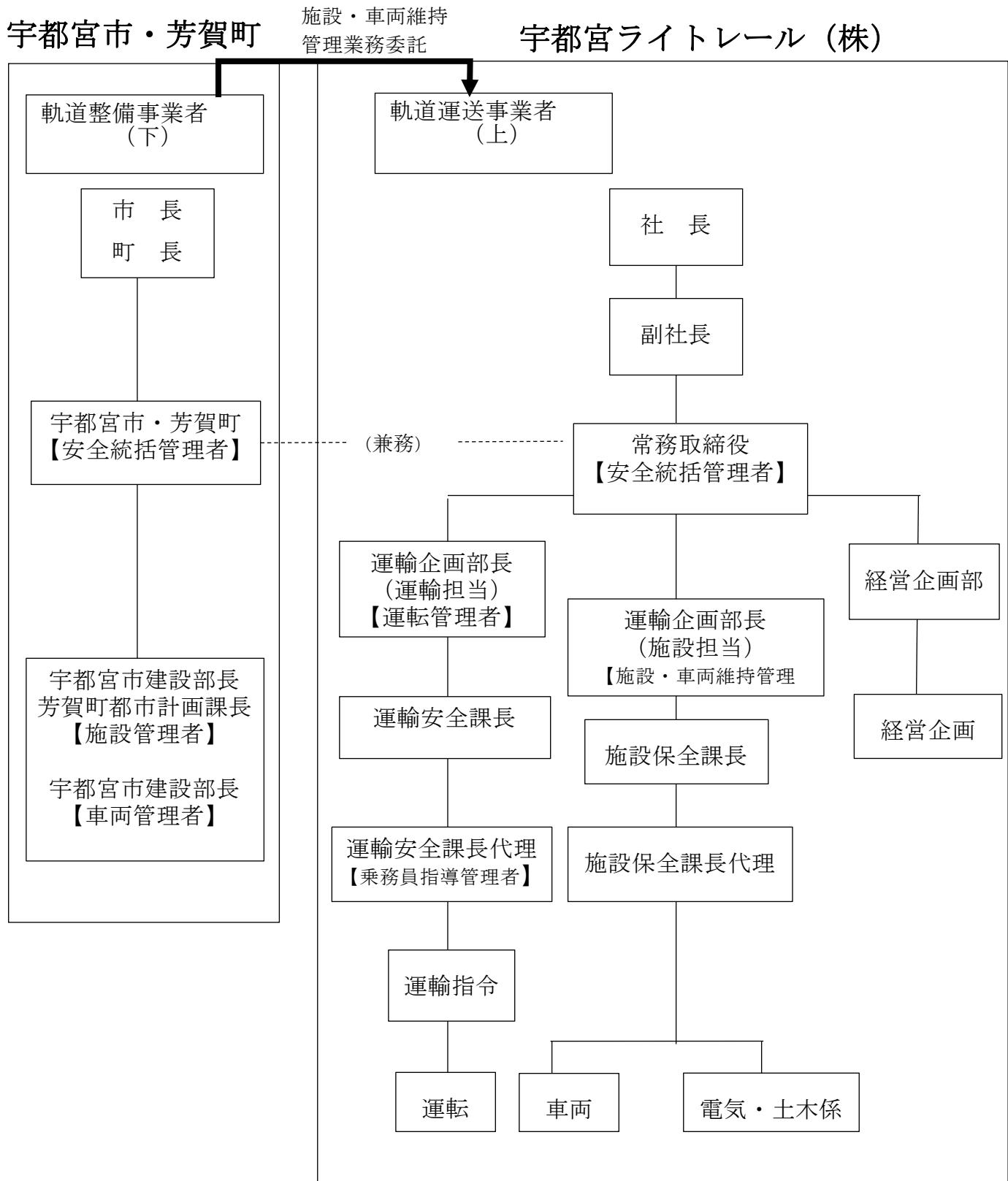
1. 安全の確保は、輸送の生命である。
2. 規程の遵守は、安全の基礎である。
3. 執務の厳正は、安全の要件である。
4. 事故・災害等が発生したときは、人命救助を最優先に行動し、速やかに安全適切な処置をとる。
5. 情報は漏れなく迅速、正確に伝え、透明性を確保する。
6. 常に問題意識を持ち、必要な変革に果敢に挑戦する。

(2) 安全重点施策

1. 今年度に迫った開業運行を安全・確実なものとするため、宇都宮市・芳賀町・当社で設置している安全対策会議で十分協議し、施設の安全性や、各システムが問題なく動作すること等を確認し、安全性を担保するための試運転を、段階的かつ確実に実施すること。
2. 習熟運転の開始に向けて、運転関係に従事する職員の教育を確実に行うとともに、関係機関の協力もいただきながら災害や事故を想定した訓練を繰り返し行うことで、スムーズな開業につなげること。
3. 施設の維持管理作業を安全に行うとともに、作業に潜むリスクを見つけるべく、危険予知トレーニングやヒヤリハット事例の収集を行い、作業の無事故を徹底する。
4. 新型コロナウイルス感染症（COVID-19）との闘いは、今後も長期戦が予想されるが、感染防止対策を継続し、感染した場合においても、職場で濃厚接触者を出さない行動をとること。
また、習熟運転開始後は、鉄軌道事業における新型コロナウイルス感染症対策に関するガイドラインに基づいた対策を講じること。
5. 宇都宮ライトレールのLRTが、ハード・ソフト両面で「安全で優しい、誰もが利用したい」未来型の公共交通機関となるために、運転部門・技術部門・事務部門が一体となって、取り組みを行うこと。

3. 安全管理体制（宇都宮ライトレール（株） 宇都宮市・芳賀町）

（1）安全管理体制（2024年4月1日現在）



(2) 各種会議の実施

業務日程の報告や各職場での取組みや業務の進捗状況などの情報伝達を目的とする「幹部経営会議」、ならびに運行の安全やサービスに関する事項を共有・検討する「安全推進会議」をそれぞれ週1回開催しているほか、より一層の運輸安全マネジメント体制の構築を目的に、宇都宮市・芳賀町・当社で「安全管理部会」を定期的に開催し、開業前後に生じた不具合事項や一層の安全確保への対応等の協議を行いました。

(3) 運輸安全マネジメント制度への対応

安全管理体制の維持・改善を図るため、経営トップを含めた管理職を中心に運輸安全マネジメント制度の研修会を実施しました。

ガイドラインで示されている14項目の説明や具体的取組の事例などを中心に経営層が安全風土を創るために取組みについて講習を実施いたしました。



【研修風景】

なお、開業に先立つ2023年7月、監督官庁による開業前監査を受検しました。運行に必要な各種施設・設備の安全状況、安全の維持確保のための保守管理体制の内容、ならびに営業に関する運営体制等に対する細部にわたる検査の結果、合格の判定を受けております（下記画像）。

翌年度以降は、当社内における内部監査を実施し、安全管理体制の状況や各種安全への取り組みに対するチェック・評価等を行うこととしております。



4. 帰送の安全を確保するための研修等の実施

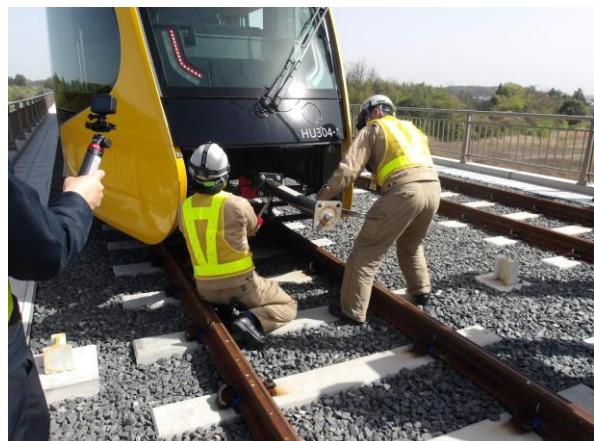
(1) 故障復旧訓練

日時：2023年4月13日

参加者：運輸企画部全社員

訓練項目：鬼怒川橋梁上での車両故障を想定した訓練

- ① 車両連結、推進運転対応
- ② 旅客誘導の対応



(2) 脱線復旧訓練

日時：2023年7月31日

参加者：運輸企画部全社員

訓練項目：車両基地内試運転線での脱線を想定した訓練

- ① 事故発生からの連絡旅客誘導の対応
- ② 車両のジャッキアップ訓練
- ③ 監督官庁への連絡体制確認



(3) 運転士添乗指導

- ・期間：年末年始安全総点検期間など
- ・対象：運転士全員
- ・内容： 乗務員指導管理者や運輸指令が全運転士を対象に添乗指導を行いました。添乗指導では営業列車に乗り込み、安全地帯の進入速度や指差呼称確認等の重点8項目について、担当運転士の執務状況を監察するとともに、基本の案内用語や接遇対応等について指導を行いました。
研修後には個別に面談を行い、問題があれば指摘し改善を図るとともに、個人別の添乗報告書を作成し運転技能の向上に努めています。

(4) 救命講習の受講

- ・期間：2024年1月24日
- ・対象：運転士等職員
- ・内容： お客様の突然の心肺停止等、緊急事態への対応の観点から、運転士等職員は普通救命講習（心肺蘇生法AEDの使用手順等）を受講し、お客様はもとより、市民・町民の皆様の突然の事態などにも対応できるよう訓練しております。



【普通救命講習】

(5) 消防訓練

- ・期間：2023年2月27日
- ・対象：運転士および施設保全課係員、宇都宮市東消防署職員など 約40名
- ・内容：ライトラインと自動車が接触し出火したとの想定で、通報から避難誘導、救護の訓練を行いました。





【消防訓練の様子】

(6) 年末年始の輸送等に関する安全総点検

- ・期間：2023年12月10日～2024年1月10日
- ・対象：全職員
- ・内容：年末年始の輸送繁忙期に行われている安全総点検の期間中に、安全統括管理者が全職員に向けて訓示を行ったほか、仕業点呼・アルコール検査に運転管理者が立会い、実施状況の確認を行いました。



【安全統括管理者の訓示】



【運転管理者立会いによる点呼】

5. 軌道事故等の発生状況

(1) 運転事故

(軌道事故等報告規則に定める「車両衝突事故」「車両脱線事故」「車両火災事故」「道路障害事故」「人身障害事故」「物損事故」をいいます。)

●運転事故に該当するもの発生はありませんでした。

(2) 災害(地震や暴風雨、豪雪などをいいます)

●災害等の発生はありませんでした。

(3) 輸送障害(運転事故以外で30分以上の遅延または運休のあった場合をいいます)

●自動車との接触事故、信号故障が発生しております。

～軌道敷内での自動車との接触事故による輸送障害～

① 日時：2023年9月1日 午前11時52分頃

場所：清原地区市民センター

影響：約300人

② 日時：2023年9月5日 午後0時11分頃

場所：宇都宮駅東口

影響：約300人

③ 日時：2023年9月17日 午後2時45分頃

場所：陽東5丁目交差点付近

影響：約350人

④ 日時：2023年10月31日 午後9時37分頃

場所：陽東2丁目交差点付近

影響：約250人

⑤ 日時：2023年12月29日 午前6時9分頃

場所：清原工業団地30番先

影響：約20人

～信号故障による輸送障害～

① 日時：2024年3月15日 午後5時27分頃

場所：平石停留場内 軌道信号不良

影響：約970人

② 日時：2024年3月21日 午後1時44分頃

場所：グリーンスタジアム停留所内 軌道信号不良

影響：約190人

(4) インシデント(事故の兆候)

～信号見落としによるインシデント～

① 日時：2023年12月3日 午前6：16頃

場所：上り宇都宮駅東口行き車両 平石中央小学校交差点

概要：当該運転士は、平石中央小学校停留場前交差点に進入の際、交通信号の「青」を当該軌道に対する信号現示と勘違いし、軌道信号の現示を見落としてそのまま交差点内に進入したものです。このことによる道路交通等の阻害はありませんでした。

影響：列車遅延等の影響はありませんでした。

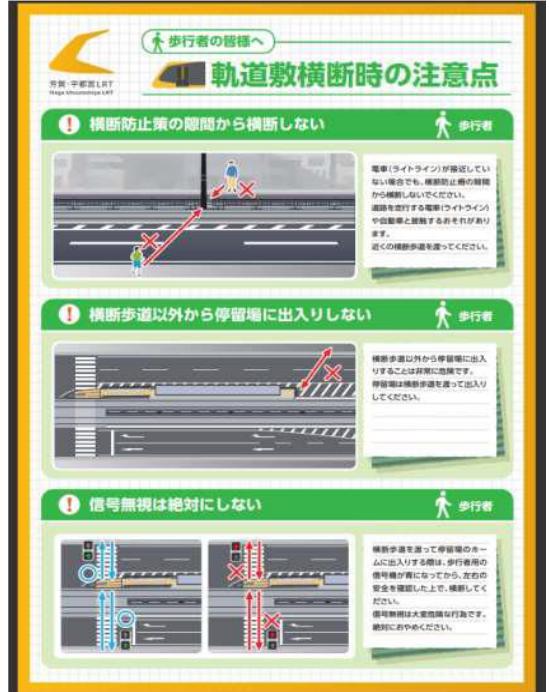
6. お客様 地域の皆様へのお願い（安全確保にご協力を）

(1)歩行者の皆様へ

ライトライนをご利用のお客様に事故防止のお願いです。乗り降りするための停留場には、歩道から横断歩道を渡って、出入りして下さい。

車道を横切ったり、信号無視をするなどの危険な行為は絶対にしないで下さい。

日中は12分間隔、ラッシュ時には更に短い間隔で運行しておりますので、余裕を持って停留場にお越しいただきご乗車ください。



(2)ドライバーの皆様へ

ライトラインと並走する道路を走る場合には、走行レーンに十分ご注意ください。

右折のために信号待ちをする場合等、軌道敷に寄りすぎないように注意して停車してください。

軌道敷の境を表す白線を踏んだりゼブラゾーンに入ったりしますと、ライトライン車両と接触する場合があるので、ご注意願います。

また、路肩に停車中の車両を追い越す場合には、後からライトラインが来ていない事を確認し、軌道敷に入ることの無いように運転してください。



(3) 小学生への安全指導

沿線の児童に対して、小学校にお邪魔し、ライトラインの仕事を紹介する講座を実施、安全運行の取組みを説明しながら、乗る時には車に注意して横断歩道を渡って停留場に入ることや、ライトラインを待っている時は、停留場で騒いだり走ったりしないことをお願いしました。



【清原東小学校での「夢実現教室」】

7. ご利用の皆様の安全を守るために

(1) 車内に非常通報ボタンを設置しています

車内での緊急事態発生などは、各車両内に設置している通報ボタンを押して、異常を知らせてください。（異常時以外の使用はしないでください）



(2) 車内・停留場に防犯カメラを設置しています

車内には、乗降口や車内の状況を常時録画しているカメラが15台、車両の前後を確認するカメラが18台設置されております。

また、各停留場にも常時録画タイプのカメラを設置し、指令室からお客様の安全確認を行っております。



【停留場カメラ】



【乗降口の映像例】



【車両前方の映像例】

(3) テロ等の未然防止のために

当社では、栃木県宇都宮東警察署、栃木県真岡警察署と「テロ等の未然防止に向けた覚書」を交わしており、日頃から緊密な連携を図り、テロ等の未然防止に向けた情報共有、助言、支援をいただいております。

また、不審者や不審メール等を認めた場合には、通報や協力を相互に積極的に行うものとしております。



8. 安全報告書へのご意見について

「安全報告書 2023年度版」へのご意見・ご感想などは当社ホームページからお願いいたします。

宇都宮ライトレール株 ホームページ

<https://www.miyarail.co.jp/>

宇都宮ライトレール(株) 運輸企画部 運輸安全課

2024年9月